

タイプ4

ISFJ型

【組織人】

内向・五感・情緒・決断

組織のなかで生きていく人、名譽にかけて義務を果たす人

(キーワード) 勤勉、思いやり、粘り強い、控えめ

E 外向 — I 内向

S 五感 — N 直感

T 思考 — F 情緒

J 決断 — P 柔軟

長所を
利用するのは
簡単！

ISFJ型が成功する鍵は——

「大きな声ではっきり話し、いまは存在しない可能性についても考慮し、もっと柔軟性をもち、のびのびと自然体で行動するようこころがけよう！」



ISFJ型の性格とは

ISFJ型は、忠誠心が強く、ひたむきで、思いやりがあり、他人の感情に敏感だ。そのうえ実直で、責任感が強く、人から必要とされることによろこびを感じる。

地に足のついたISFJ型は現実的。寡黙で謙虚な人を好む。データなど、大量の事実を集中して扱うことができるし、そうした作業を楽しめる。詳細をよく覚えており、忍耐強く任務を最後まで完遂できる。ものごとは明確であってほしいし、話は明確に述べてほしいと思っている。

強い労働倫理をもっているので、なしとげなければならない作業があれば、責任をもってなしとげるし、自分の行動が他人の役に立つうれしい。正確でありたいと努力し、作業を整然と進めようとする。

そのいっぽうで伝統的な価値観をたいせつにするので、保守的になりがち。決断をくだすときには現実的な見地から判断し、常識的なものの見方をとおして安定をもたらそうとする。

静かで控えめなISFJ型は、はじめて勤勉。やさしく、同情心があり、機転がきき、友人や同僚の力になろうとする。人のために気を配るのが好きで、実践的で具体的な方法で人の力になるのを好む。人と交流するときにはあたたかく接し、必要とあれば、社交もいとわない。ISFJ型は、その状況や出来事にたいして感情を揺さぶられているときにも、自分の感情を見せようとしない。友人に何かあれば守ろうとするし、近くそうとする。サービス精神にあふれており、自分の責務をかならずはたそうとする。

ISFJ型が実力を発揮できる職場環境

1	注意深く観察し、細部まで正確になしとげる能力や、詳細なデータなどを記憶する能力を発揮できる。
2	人の力になれる具体的なプロジェクトにかかわることができる。正確さにこだわり、詳細に注意を払える。
3	思いやりをもち、縁の下の力持ちとして賢明に働くことができる。そして、そうした貢献が認められ、評価される。
4	伝統的で、安定した、秩序ある組織で働くことができる。サービス精神をもち、具体的な結果を出すことができる。
5	標準的なやり方を忠実に守り、注意深く、系統立った方法で最後までやりとげることができる。
6	いちどにひとつのプロジェクトや、ひとりの人間に集中してとりくめる。その結果として生まれた製品やサービスを、自分の目で確認できる。
7	ひとりで働ける作業スペースがあり、あまり邪魔がはいらない環境で、長時間、仕事に没頭できる。
8	1対1の人間関係を基盤に、人の力になれる。あるいは、自分と同じ信条や価値観をもっている同僚と働ける。
9	いつも整然としていられる。そして自分に割り当てられた仕事を、効率よくやりとげることができる。
10	まえもって準備する時間をじゅうぶんにもてないまま、大勢のまえで自分の仕事を披露するよう強制されずにすむ。



- ・集中力があり、仕事に没頭できる。
- ・強い労働倫理をもっている。責任感が強く、勤勉。
- ・協調性にすぐれている。調和のある人間関係を築ける。
- ・非常に実践的で、現実的な姿勢をもつ。
- ・事実に正確で、詳細に注意を払う。
- ・人にサービスするのが好き。同僚や、自分より地位が下の人間の力になろうとする。
- ・組織の伝統を維持したいという意志をもち、これまでの方法を踏襲しようとする。
- ・帰属意識が強く、秩序を愛する。
- ・忠誠心が強く、昔ながらの体制のなかで働ければ居心地がいい。
- ・連続した作業やルーチンワークをつづけるのが得意。
- ・責任感が強い。実行すると断言したことは、かならず実行。
- ・昔ながらのやり方を好む。肩書きや地位を尊敬する。
- ・常識があり、現実的なものの見方をする。

就職・転職活動で成功をおさめるには――

あなたの長所を活用しよう！

ISFJ型は就職・転職活動において、自分が有能であり、誠意があり、懸命に働く意欲があるところを見せよう。だが、ほかにも就職口はあるのに第1希望の就職口にこだわる危険もあるので注意しよう。たとえ不採用となっても、それを個人的な批判と受けとめず、落ち込まないこと。

あなたの能力をいかんなく発揮するために、つぎの戦略を実施してみよう。

★さまざまな就職口について徹底的に調べよう。関連する情報をすべて集めよう。

- ・あらゆる情報源を活用しよう。図書館に行って資料を調べたり、業界紙を読んだりしよう。就職を希望する企業や業種についてできるだけ調査をし、考慮している仕事についてよく知っておこう。
- ・面接に臨むまえに時間をかけて情報を集め、何を聞かれても答えられるような知識の基盤をつくっておこう。

★ものごとを現実的にじっくりと考え、慎重に決断をくだそう。

- ・就職先に希望する点を書きだした判断基準のリストを作成し、就職・転職活動の最中に参照しよう。そして、いま考慮している就職口が、その基準を満たしているかどうか、よく比較しよう。
- ・決断をくだすときには、客観的になるよう努力しよう。自分で勝手に理想化するのではなく、その仕事が実際はどんなものなのか、現実をよく見てから判断しよう。

★よく計画を練り、定められた手順をきちんと踏み、就職・転職活動を進めていこう。

- ・添え状には、自分がその仕事に就く資格を満たしていることなど、何かアピールできることを記そう。相手から連絡がこなければ、いつまでもぐずぐず待つのをやめ、こちらから連絡してみよう。
- ・あなたに時間を割き、会ってくれた人にはきちんと礼を述べ、連絡をとりつけよう。そして就職に成功したら、ちゃんと報告しよう。

★地に足をつけ、きちんと仕事を完遂できること、

信頼される仕事をしてきたことを売り込もう。

- ・過去の成功の例があれば、面接官に伝えよう。受賞した経験や、推薦状や表彰状をもらった経験があれば、堂々と話そう。
- ・会社が求めているものを自分がそなえており、組織の目標を達成する際に役に立てるなどを、面接官にアピールしよう。



ISFJ型に向いている仕事



●健康・医療

健康・医療の分野では、ISFJ型は直接的に人の力になることができる。この分野の仕事では手先を使えるうえ、クライアントや患者と1対1の人間関係を築きあげることができる。ISFJ型は、現実的な方法で人に力を貸すのを好む。健康・医療の仕事では、昔ながらの組織や文化のなかでひとりで働くことのできる機会が比較的多いので、ISFJ型に向いている。医療の分野では、技能や技術を習得し、実践することができ、患者と個人的にかかわることができる。

→ たとえば 医師、看護師、歯科衛生士、理学療法士、医療機器・医薬品販売、保健師、栄養士、管理栄養士、医療事務、薬剤師、臨床検査技師、臨

床工学技士、獣医、ホスピス職員、医療研究者、生物学者、歯科医、歯科技工士、作業療法士、生化学者、マッサージ師、整体師。

●福祉／教育

ISFJ型は、人の力になり、社会に貢献したいという気持ちが強いので、教育の分野でも活躍する。とくに生徒と触れ合い、基本的な知識を教えることができるので、小学校で教えるのを好む人が多い。地域に根づいた教育の行政の場での仕事にやりがいを感じる人も多い。自分の貢献が認められる組織で、ひとりの時間を多くもつことができれば働きやすい。そして、自分に何が求められているのか、はっきり認識したい。

研究の分野は、徹底的な調査を重ね、ひとりで作業に没頭できるので、ISFJ型に向いている。完全で詳細な記録を保管する能力が求められるキュレーターの仕事も、ISFJ型に向いている。

社会福祉の仕事にやりがいを覚えるISFJ型も多い。人々の生活の質の向上に、直接、貢献できるからだ。また、ひとりで働く時間も多く、相手と1対1で向きあうことができるため、ISFJ型に向いている。

→ たとえば 教師、司書、社会福祉士、精神保健福祉士、医療ソーシャルワーカー、カウンセラー、言語聴覚士、法務教官、保護観察官、介護福祉士、ケアマネジャー、児童福祉司、アルコール／薬物

依存症カウンセラー、キュレーター（学芸員）、進路指導カウンセラー、塾講師、宗敎教育者、作業療法士、歴史学者、運動コーチ／トレーナー、園芸家、弦楽器修理。

●ビジネス／サービス

この分野では、とくに1対1で人と接する仕事が向いている。多くのISFJ型が組織のなかで人をサポートする能力を発揮する。そして、データなどの重要な詳細を扱い、最後まできちんと仕事をやりとげる。とくに、尊敬する人物のサポート役をしていると、やりがいを感じる。コミュニケーションをとる能力を駆使して、他人が必要な情報を得られるよう尽力する。

販売の仕事は、大規模な百貨店であろうと、規模の小さい専門店であろうと、ISFJ型に向いている。たとえばブティックのオーナーとして、細かい部分にまで注意を払い、客の気持ちをくみとり、店のようすを敏感に感じとり、長期の顧客を獲得しようと努力する才能がある。できれば、ひとりひとりの客をたいせつにしたい。商品を販売したあとも、顧客との関係を維持しようとするし、店員にもやさしく誠意をもって接する。

➡ たとえば 祕書、顧客サービス、人事部、コンピュータオペレーター、経理、クレジットカウンセラー、法務、銀行の融資担当者、コンピュータサポート、フランチャイズ店のオーナー、小売業、

販売業、接客業、旅館経営、顧客営業、不動産仲介／販売、公文書管理者、博物館の研究員、葬儀社（葬儀の進行管理）、寄付の依頼／コーディネーター。

●クリエイティブ／テクニカル

この分野では、日常的に使用する具体的なものを扱う仕事がISFJ型に向いている。インテリアコーディネーターは、持ち前の審美眼を活用してクライアントの要求に応じられる。

電気技師には技術の正確さが求められ、定められた手順を踏むまじめさも求められる。ISFJ型は自分の技術を活用して、人の役に立てるので、やりがいを感じる。

➡ たとえば インテリアコーディネーター、電気技師、画家、音楽家、商品プランナー、宝石細工。

こんな落とし穴にご用心！—— ISFJ型の弱点を克服する

◆就職・転職活動の最中には、野心をもち、目立つことをおそれず、断固とした姿勢をつらぬこう。

- ・就職という競争社会では、「声が大きい人間ほど注目を集める」ことを理解しよう。
- ・計画にのっとり、ものごとを最後まできちんとやりとげる能力を活用し、あらゆるチャンスを逃さないように。だれかに会ってもらったら、礼状を欠かさないこと。また、旧友や知人とも連絡をとり、就職を仲介してくれそうな人がいないか、尋ねてみよう。そして、自分がどんな仕事を希望しているのか、面接官にはっきり伝えよう！

◆あなたは情熱の持ち主で、円滑な人間関係を築くのも得意だ。それを過小評価しないこと。

- ・就職・転職活動では、謙虚はご法度。面接では大きな声で話し、自分の過去の業績についてはっきり説明しよう。推薦状などがあれば用意し、自分に能力があるところを、自信をもって伝えよう。
- ・自分こそ逸材であり、多くの企業から引っ張りだこの状態なのだと想像しよう。そうすれば、面接に臨んでも、臆することなく自分を見せることができる。

◆客観的になるよう心がける。いっときの感情で、重要な決断をくださない。

- ・面接を終えたら、すぐに決断をくだすのではなく、時間をかけてじっくり振りかえろう。好き嫌いで、重要なことがらを判断してはならない。
- ・あなたがくだした決断の要因と結果を考えよう。面接官や職場について、個人的な好き嫌いがあるからといって、それを判断材料にしないこと。自分が仕事に求める基準のリストと比較し、その仕事に就いたらばあいの将来について考えよう。

◆不採用になんて、それを個人的なこととして受けとめず、気落ちしない。

- ・たとえ不採用になんて、それはあなた個人に問題があるのでなく、仕事に就く資格を満たしていないだけだということをお忘れなく。適職をさがすには、数ヶ月が必要になることもある。頑張るためにには、まず忍耐力。
- ・自信をうしない、やる気もうせてきたら、友人や家族に助けを求めよう。そして、励ましてもらおう。あなたが最後まで頑張れるよう、友人に頼んで力を貸してもらおう。

希望の仕事に（まだ！）就けないのなら……いまの仕事を好きになろう！

大半の仕事には、自分なりに工夫ができるところがあるものだ。つぎに、現在就いている仕事を、あなたの希望にあったものに近づける方法を、いくつか紹介する。

- ・同僚、上司、部下との対立を解決すべく、行動を起こそう。
- ・あなたに意見を述べてくれる人と、お世辞を言ってくれる人の両方を見つけ、精神的なバランスをとろう。
- ・上司に頼み、自分に何を求めているのか、はっきりしてもらおう。
- ・あまりにも緊張感のある職場は避けよう。
- ・有効なシステムをつくり、部下に活用してもらおう。
- ・個人的に関心をもっている研究プロジェクトがあれば、参加したいと志願しよう。
- ・邪魔をされずに仕事ができる時間をじゅうぶんにとろう。
- ・会議があれば、まえもって議題を知らせてもらおう。
- ・達成可能な目標をつくろう。
- ・自分の技能や能力を向上させる講習会などがあれば、受講しよう。